

新宿区は、昭和22年(1947年)3月15日に、四谷区・牛込区・淀橋区の3区が一緒になって生まれました。「新宿区」という名前は、江戸時代の五街道の一つである甲州街道の新しい宿場「内藤新宿」に由来し、新宿御苑や新宿駅などが全国的にも有名だったことから採用されました。3月15日は新宿区の誕生日です。

新宿区は、世界に知られる^{はんかがい}繁華街、^{ちようこうそう}超高層ビル街、歴史と伝統を受け継ぐ街並み、豊かな水辺とみどりなど、いろいろな顔を持っています。



教えて!新宿区のこと ルーツは江戸時代 そして世界につながるまちへ

新宿区あれこれ Q&A 質問します!

Q 新宿区の人口はどのくらい?

A 今年の7月1日の時点で、新宿区に住む人は31万8,893人です。そのうちの11%の3万5,583人が外国人で、新宿区は23区で外国人の区民がいちばん多く住む区です。国籍はさまざまで、118か国もの人が新宿で暮らしています。一番多いのは、韓国・朝鮮で1万4,539人。次に中国(1万1,793人)、ミャンマー(1,247人)、フランス(1,063人)、アメリカ(896人)と続きます。

皆さんの身近にも、外国の人がいますね。それぞれ異なった文化や考え方を持っているので、お互いに交流することは、きっと、世界を知るよい機会になることでしょう。新宿は、日本にいながら世界とつながるまちです。

新宿区の人口	
人口総数(外国人登録をしている人を含む) (22年7月1日現在)	318,893人
外国人登録をしている人 (22年7月1日現在)	35,583人

Q 区役所の建物はいつできたの?

A 昭和22年(1947年)に新宿区ができたときの区役所は、前の牛込区役所(現在の単筒町特別出張所)に置きました。昭和25年(1950年)に歌舞伎町の今の場所に区役所を建設し(写真右)、昭和41年(1966年)11月には現在の本庁舎が完成。以来、40年以上に渡って皆さんの暮らしを支えています。



現在の区役所本庁舎



60年前の区役所は木造2階建て

Q 区のマークはどんな意味?

A 新宿の「新」という文字をデザインし、ひと筆で描いています。左右・上下が対称になっていますね。元になっているのは、昔から「堅実さ」を表すといわれるひし形◇です。昭和42年(1967



新宿区のマーク(紋章)

年)に決まったこのマークには、新宿区が未来に向かってしっかりと発展していくという思いが込められています。

Q 新宿の区の木・区の花は?

A 区の木はケヤキ、区の花はツツジ。区の誕生25周年の記念に、昭和47年(1972年)、専門家や区長などが集まった「新宿の木と花選定会議」で、住みよいまちを目指す「みどりのシンボル」として、区民の皆さんから募集した中から選ばれました。ケヤキは武蔵野を代表する木で、高く空にそびえる姿が未来の新宿を表すとして、ツツジは江戸時代から昭和初期まで大久保がツツジの名所で区民にも親しまれていたことから選ばれました。



ケヤキ



ツツジ



90年以上前に群馬県館林市に移植された大久保ツツジが里帰り(平成20年4月)